

広報

いなわだて

2023 2 第 804 号

今月の内容

- P.2 村議会12月定例会
- P.4 話題いろいろ
- P.6 令和5年行政連絡員・農事連絡員を紹介しす
- P.7 お知らせ
- P.13 戸籍の窓



村議会 12月定例会

第4回議会定例会が12月1日～7日に開かれました。5日には平田隆人議員、平川重廣議員、鈴木孝一議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

可決された主な案件

予算関係

- ・令和4年度一般会計補正予算
- ・令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・令和4年度国民健康保険特別会計補正予算
- ・令和4年度介護保険特別会計補正予算

条例関係

- ・職員の高齢者部分休業に関する条例
- ・職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例
- ・地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
- ・国民健康保険税条例の一部を改正する条例

その他

- ・博物館、埋蔵文化財センター及び総合案内所遊稲の館の指定管理者の指定
- ・固定資産評価審査委員会委員の選任

一般質問



平田 隆人 議員

村長の政治姿勢

問 (ア)令和5年度予算編成にあたり、主な重点項目は何か。また、9月定例会で平川議員から質問のあった老人憩いの家の建て替えは来年度の重点政策に含まれているか。

答 (村長)来年度の重点項目については、担当課からの予算要求が出揃ってから最終的に優先順位を決定することとしている。現在最優先で考えている事業は、小学校の屋根改修工事と川部駅東口交流施設新築工事を含む、旧操車場跡地の開発事業であり、今のところ重点政策として考えていない。

問 (イ)老人憩いの家の建て替えを今後実施する気はあるのか。

答 (総務課長)小学校の屋根改修工事や旧操車場跡地の開発事業は費用と時間のかかる大きな事業となるため、まずはこれらの事業を終えてから考えていきたい。

シルバー人材センター

問 (ア)どのような経緯で中央公民館に配置されているのか。村直属の



機関でなければ、配置転換し、部屋を村民に開放すべきと考える。

答 (村長)シルバー人材センターは、高齢者が地域で働くことを通じて生きがいを持ち、地域社会の活性化に貢献する必要な組織と考えているため、組織を存続させるための支援の一つとして活動拠点となる事務所用に中央公民館の一室の使用を許可してきた。現在3月まで使用を許可しているが、代替物件が可能であれば、新しい体制について相談・検討していきたい。

問 (イ)代替物件の候補はあるのか。

答 (総務課長)現在、旧中央児童館が空いているので、そちらが可能か

相談・検討していきたい。

田舎館村表彰式・新年互礼会

問 村では条例に基づき、村の政治、経済、文化で功労のあった方を表彰し、各団体や住民が一堂に会する場として田舎館村表彰式・新年互礼会を開催しているが、今回は開催するのか。開催するとしたらどのような形式になるのか。

答 (村長)表彰式と新年互礼会を開催することとしている。新型コロナウイルス感染症が感染拡大しており、大人数で飲食をしながら親睦を深めることはまだできないが、村民と一堂に会して、新しい年のお祝いをしたいと考えている。



平川 重廣 議員

村長選挙、村議会議員選挙における選挙公報の発行と配布

問 (ア) 選挙公報は有権者にとって、候補者の氏名、経歴、政見を知る機会を増やし、候補者にとっては、政策を有権者に示すことができる有効な手段の一つである。さらに、有権者の選挙への関心を高め、自治体行政の活性化が図られる効果が期待できる。村では選挙公報制度を設置する考えはあるか。

答 (委員長) 選挙公報の配布に関しては、公職選挙法により規定されている選挙の期日前2日までという期日にあわせ、条例により配布期日を定め、選挙人名簿に記載されている全ての世帯に対して未配布事案が発生することなく配布しなければならないことが重要な条件になる。

配布方法として、郵便か行政連絡員による方法が考えられるが、どちらも配布には日数を要し、確実に期日までに完了する見通しが立たないことから、この問題が解決できるのであれば、検討していきたい。

問 (イ) 津軽圏域で選挙公報制度を導入している自治体はないが、村で最初に導入することで、村のイメージアップを図る考えはあるか。

答 (委員長) 有権者へ候補者の情報を提供する手段として効果的であるとは考えるが、まずは配布期日に関する解決策について取り組んでいきたい。

問 (ウ) 選挙の実施期間が5日間しかないことから、選挙公報の作成と配布を迅速に行うためには、人員が

必要となるが、現状の人員不足が発行を困難にさせている理由の一つとなっているのではないかと。担当者の負担を緩和するために選挙期間中は人員を増やすなどして解決させる考えはあるか。

答 (委員長) 選挙管理委員会事務局は、通常業務は事務局長と次長の2人で行うが、村長の了解を得て職員から書記3人を任命しており、選挙期間中は職員5人で業務を行っている。この他に3人の会計年度任用職員を採用するため、人員不足を感じてはいない。



鈴木 孝一 議員

レストランジャイゴの集客方法

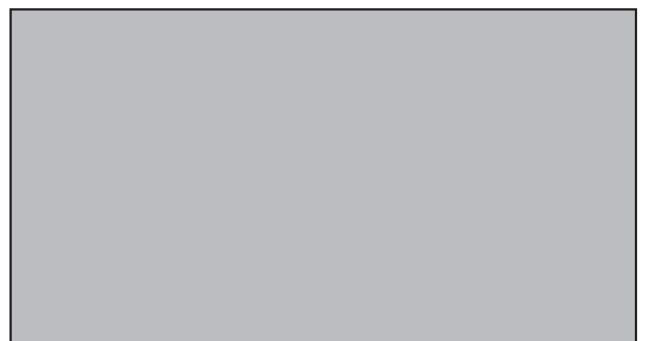
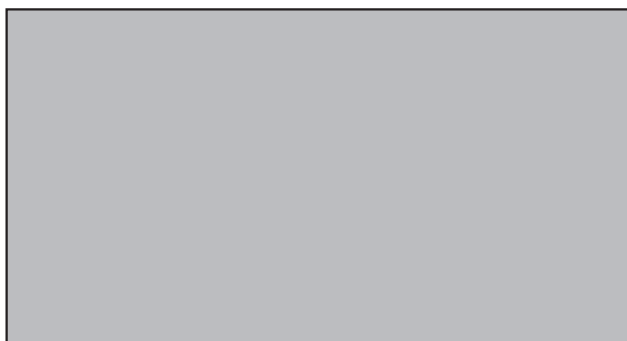
問 (ア) 3年ぶりとなる田んぼアート観覧再開の影響もあってか、道の駅いなかだて「弥生の里」にも多くの人が訪れているようだが、敷地内にあるレストランジャイゴは集客に

苦戦している様子が見受けられる。今後多くの人に利用してもらえるように指定管理者と具体的な対策を話し合ったことはあるか。

答 (村長) 今までに経営に関する話し合いは行っていない。現在人員不足により、施設の営業時間など経営体制も変更になっているため、この問題とあわせて今後話し合っていきたい。

問 (イ) 単に食事をする場所というだけでは客も入りづらい印象もあるのではないかと。例えば施設の中に休憩所を設け、休憩と食事が両方とれるように整備し、気軽に入りやすい雰囲気をつくるなどして、広い施設を有効に利用した対策も考えていくべきではないか。

答 (村長) 提案のあった意見も含め、施設を最大限に活用した対策に関しても指定管理者と協議しながら、問題解決に向けて取り組んでいきたい。



話題いろいろ

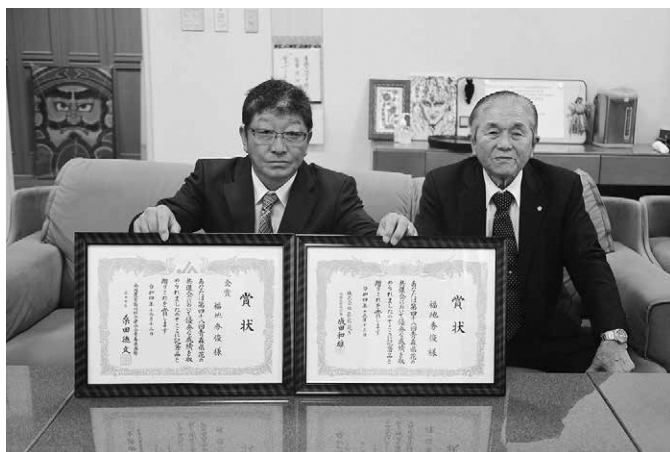
12/17 「なぜ?」「どうして?」の気持ちを大切に

テレビ番組にも多数出演し、日本全国で理科実験授業を行っている松延康先生を講師に迎え、小学生を対象に理科実験を行う「わくわくサイエンス」が児童センターで行われました。

子どもたちの科学に対する興味・関心の喚起を目的に県内各地で実施されており、約70人の児童が参加しました。この日は、大気圧や表面張力を利用した空気と水の実験を行い、一部の実験では児童も実際に参加しました。なかでも、水の入ったグラスを利用した表面張力の実験では、児童たちはびっくりしながらも、その様子を興味深く見つめていました。



12/23 さらに上の賞を目指して



県産の花きの消費拡大を図るとともに、展示・評価を通じた生産者の生産意欲と栽培技術の向上を目的とする、第48回青森県花の共進会において、八反田地区の福地秀俊さんが栽培するひまわり（品種：ピンセントポメロ）が出品点数115点のうち、最優秀賞（1点）、優秀賞（3点）に次ぐ金賞（7点）を受賞し、村長に報告しました。7月に行われた審査会で受賞、12月に行われた表彰式で表彰を受けました。福地さんは「栽培管理は徹底している。苦労もあるが、さらに上の賞を目指してこれからも続けていきたい」と栽培への意欲を語りました。

1/4 功績をたたえる

村の令和4年度表彰式と新年互礼会を文化会館文化ホールで行いました。

新年互礼会は新型コロナウイルス感染症感染防止のために例年行っている会食はありませんでしたが、村内各種団体、企業、村民など約80人が出席し、新年の初顔合わせを果たしました。

表彰式では、行政の発展や寄贈などで功労のあった表彰対象者27人1団体のうち9人が出席し、村長が行政や保健、福祉、防災分野での勤続者に表彰状を贈呈したほか、叙勲等の受章（賞）者を紹介し、その功績を称えました。



はたちを祝う記念式典



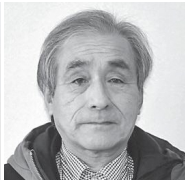
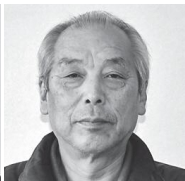
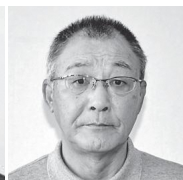
はたちを祝う記念式典会場

1月8日、中央公民館で令和4年度はたちを祝う記念式典が行われました。対象者78人のうち48人が出席し、旧友や恩師との久しぶりの再会を果たしました。式では、浅原紳介さんが「ふるさと田舎館村に育ち、二十年間で得た経験を糧に、日々の自分にうち勝ち、それぞれの目標に向かって努力し、力強く歩んでいく」とはたちとしての決意を述べました。



令和5年行政連絡員・農事連絡員を紹介します

敬称略・(行)は行政連絡員・(農)は農事連絡員

高 樋			十二 川原			枝 川		
	(行)川崎俊春	(農)鎌田和幸		(行)工藤豊	(農)工藤錦一		(行)工藤敬一	(農)太田正志
垂 柳			田 舎 館			八 反 田		
	(行)小野宏司	(農)小野新一		(行)肥後武樹	(農)齊藤耕喜		(行)阿保良昭	(農)相馬繁
畑 中			大 曲			諏 訪 堂		
	(行)佐々木陸	(農)岩間貢		(行)山本篤	(農)阿保喜行		(行)田澤正憲	(農)田澤孝之
大 根 子			豊 蔭			大 袋		
	(行)鈴木悟	(農)鈴木誠		(行)一戸良王	(農)葛原一義		(行)樋口雅明	(農)葛西正人
川 部 ・ 和 泉			境 森			前 田 屋 敷		
	(行)平川重廣	(農)中山房悦		(行)白戸幸一	(農)平澤祐一		(行)田村道雄	(農)白戸宏治
土 矢 倉			堂 野 前			新 町		
	(行)平澤春輝	(農)平澤俊二		(行)福原敏彦	(農)清藤博英		(行)工藤成幸	(農)小山清孝
東 光 寺			二 津 屋			高 田		
	(行)中村政弘	(農)中山寿明		(行)工藤茂敏	(農)工藤文夫		(行)中山勝晴	(農)鈴木哲也

▶問い合わせ／行政連絡員…総務課庶務係（内線222） 農事連絡員…産業課産業係（内線142）



役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

ごみの収集

今月の粗大ごみ収集日

2月22日(水)

▷お問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

粗大ごみの収集日が変わります

4月から粗大ごみの収集日が毎月2回目の水曜日に変更となりますので、お間違えのないようにお願いします。

▷お問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

納税相談

	と き	ところ
夜 間	2月22日(水) 午後5時～午後7時	役場1階 税務課
休 日	2月26日(日) 午前8時30分～正午	

▷お問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

弁護士相談

借金や家族、法律問題、土地問題などの相談に応じます。相談は無料で秘密を守ります。なお、相談は完全予約制で定員5人、相談時間は1人30分程度です。

○と き／3月7日(火) 午前10時～午後0時30分

○ところ／役場1階相談室

○相談員／小田切達さん

▷お問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

人権・行政相談

○と き／3月15日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線164)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○と き／3月4日(土)、11日(土)、18日(土)、
25日(土)

午前8時15分～正午

○ところ／役場1階住民課

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)



救いを託されている あなたとともに

日本赤十字社では、災害や紛争、感染症で失われるいのちを守り、その苦痛を限りなく軽減するための活動のほか、平時からの地域や教育現場における防災・減災の知識・技術の普及促進、行政などと連携した地域での講習普及など、地域のレジリエンス(回復力)の強化に取り組んでいます。

こうした活動はすべて、地域の皆様から寄せられる会費と寄付金によって支えられています。

皆様の赤十字会員加入、会費やご寄付による活動資金のご支援を心よりお待ちしております。

▷お問い合わせ／厚生課福祉係(内線155)

日本赤十字社青森県支部 ☎017-722-2011

マイナンバーカード未取得者の方へ 申請を受け付けています

下記の場所でマイナンバーカードの申請を受け付けています。顔写真の撮影も行いますのでぜひご活用ください。(カード交付まで1ヶ月程度かかります。)

受付場所	受付時間
①役場1階住民課	月～金曜日 午前8時15分～午後5時(祝日を除く)
②税務申告会場前(文化会館3階)	2月7日(火)～3月14日(火)(土日祝日を除く) 午前9時～午前11時30分、午後1時15分～午後4時

○持ち物／身分証明書(運転免許証など顔写真付きのものは1点、健康保険証、年金手帳、母子手帳、生年月日入りの病院等の診察券など顔写真のないものは2点お持ちください。)

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)

後期高齢者医療制度 被保険者の皆様へ

「高額介護合算療養費の支給申請のお知らせ」を送付します

令和3年8月1日～令和4年7月31日までの1年分の医療費と介護サービス費に関する自己負担額の合算額が限度額を超えた場合、超えた分の金額が支給されます。（支給額が500円以下の場合は対象外となります）

支給要件に該当すると思われる世帯には、「支給申請のお知らせ」を送付（2月下旬予定）しますので、役場1階住民課へ申請してください。

なお、対象期間中に後期高齢者医療制度に加入した方や転入してきた方がいる世帯などは、支給対象となる世帯でも「支給申請のお知らせ」が送付されない場合がありますので、お知らせが届かない方で対象になると思われる方はお問い合わせください。

区 分	限度額	
現役並み所得Ⅲ（課税所得 690 万円以上）	212 万円	- 自己負担額は、支払った医療費等から高額療養費や高額介護（予防）サービス費を除いた額です。 - 対象期間中に青森県後期高齢者医療制度以外の医療保険や他市町村の介護保険加入歴と自己負担額がある場合は、それらの保険の自己負担額証明書が必要です。 - 低所得Ⅰの区分で、公的年金の場合は年額80万円以下が対象です。
現役並み所得Ⅱ（課税所得 380 万円以上）	141 万円	
現役並み所得Ⅰ（課税所得 145 万円以上）	67 万円	
一般（課税所得 145 万円未満）	56 万円	
低所得Ⅱ（住民税非課税世帯）	31 万円	
低所得Ⅰ（世帯全員の所得がない世帯）	19 万円	

お薬代を安くすることができます

ジェネリック医薬品に切り替えることによりお薬代が安くなる可能性がある方へ「お薬代負担軽減のご案内」を送付（2月下旬予定）し、どのくらい安くなるかお知らせします。ジェネリック医薬品への切り替えを希望する方はかかりつけの医師や薬剤師にご相談ください。（医師の判断でジェネリック医薬品への切り替えができない場合があります。）詳しくは、青森県後期高齢者医療広域連合へお問い合わせください。

「医療費通知書」を送付します

医療費に対する認識と理解を深めていただくことを目的に、年1回、1年分の医療費を記載した「医療費通知書」を送付します。対象となる期間は令和4年1月～12月受診分となりますが、受診した医療機関からの診療情報は、審査支払機関での審査終了後に広域連合へ情報提供されることから、皆様のお手元に届くのは3月上旬となります。

なお、「医療費通知書」は、確定申告の際に医療費控除にも使用できますが、確定申告の開始時期までにお届けできないため、お急ぎの方は医療費の領収書でご対応ください。

▷問い合わせ／住民課国保年金係（内線161）

青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

国民年金だより

国民年金保険料を未納のままにしておくと、将来の老齢基礎年金や障害・死亡といった不測の事態が発生したときの障害基礎年金・遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。

失業等の経済的な理由から保険料の納付が困難な場合には、本人、配偶者及び世帯主それぞれの所得が一定以下であれば、保険料の全額または一部の免除を受けることができます。また、申請月の2年1ヶ月前分まで遡って申請することができますので、年金事務所か役場1階住民課へご相談ください。申請書は各窓口でお渡ししています。

免除が承認された場合の免除額と保険料

（令和4年度の月額保険料）

	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除
免除額	16,590 円	12,440 円	8,290 円	4,150 円
保険料	0 円	4,150 円	8,300 円	12,440 円

※免除が承認された場合の保険料を納めていない期間は、未納扱いとなりますのでご注意ください。

▷問い合わせ／住民課国保年金係（内線162）

弘前年金事務所 ☎27-1339

入札結果

詳しくは役場 2 階総務課か、村のホームページで公表しています。予定価格と落札価格は消費税等込みの額です。

入札日	物品名	予定価格	落札価格	納入場所	業者名	納期
11/29	ノート型パソコン	2,163,590 円	2,004,200 円	企画観光課	(株) テクノル 弘前支店	1/31

▷問い合わせ／総務課管財係(内線223)

民生委員・児童委員が新しく決まりました

民生委員・児童委員は法律に定められて、皆様を支援する役割を担っています。それぞれの担当地区において、生活不安や介護、障害者福祉、子育てのことなど皆様からの相談に応じ、社会福祉の制度やサービスについて情報を提供するほか、必要な場合には関係機関への連絡も行います。各委員には守秘義務が課せられており、相談内容の秘密は守られます。

○任期／令和 4 年 12 月 1 日～令和 7 年 11 月 30 日の 3 年間

高樋・十二川原	 品川 容子	十二川原・枝川	 工藤 奎子	垂柳	 小野 光正	田舎館	 肥後 武樹	 工藤 一市郎	
八反田	 阿保 健一	畑中	 稲葉 正樹		 佐々木 佳子	大曲	 山本 菜穂子	諏訪堂	 田澤 ミツ子
豊時	 一戸 富士實	大袋	 秋元 優子	川部	 鎌田 祐三郎		 鈴木 勇	和泉	 成田 剛
境森	 八木橋 真理子	前田屋敷・土矢倉	 工藤 泰子		 品川 弘子	堂野前	 福原 滋子	新町	 藤田 廣子
高田	 中山 稔	主任児童委員	 内山 聖		 高木 愛子				

※大根子地区 1 人、東光寺・二津屋地区 1 人は欠員

▷問い合わせ／厚生課福祉係(内線155)



令和5年度「白寿大学」学生募集

教育委員会では、高齢者の健康増進や学習機会の充実を図る白寿大学を開講します。

あなたも“大学”で学んでみませんか？

なお、新型コロナウイルス感染症の状況により、講座を延期や中止することがありますので、ご了承ください。

○対象／村内在住で60歳以上の方ならどなたでも

○内容／講演会、軽スポーツ、映画鑑賞、ワークショップなど

○開講期間／4月～令和6年3月

○受講料／個人負担(講座ごとに集金します。)

○申込方法／お住まいの地区、氏名、住所、電話番号をお知らせください。

○申込締切／3月23日(木)

▷問い合わせ／教育課生涯学習係(内線502)

中央公民館

☎58-2250 FAX 58-2394

家畜(鶏含む)飼養者の皆様へ 令和5年定期報告の時期になりました

家畜伝染病予防法により、家畜(鶏を含む)飼養者は毎年の定期報告が義務付けられています。該当する飼養者は、忘れずに報告しましょう。

○対象／鶏(青森シャモロック、比内地鶏など)、あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょう、鳥類以外(牛、馬、豚、山羊、めん羊、いのしし、鹿)

○報告内容／2月1日(水)時点の頭羽数

○報告方法／

報告書の様式は役場1階産業課でお渡ししています。提出は役場1階産業課へお持ちいただくか、郵送してください。

○報告期限／2月24日(金)

▷問い合わせ／産業課産業係(内線142)

西北地域県民局つがる家畜保健衛生所

☎0173-42-2276

選挙管理委員会からの大切なお知らせ

今回の選挙から投票所が変更となりますので、ご注意ください。

投票所	場 所	地 区
第1投票所	垂柳公民館	高樋・十二川原・枝川・垂柳
第2投票所	光田寺コミュニティセンター	境森・前田屋敷・土矢倉・堂野前・新町・東光寺・二津屋・高田
第3投票所	田舎館村ふれあいセンター	川部・和泉
第4投票所	大根子公民館	諏訪堂・大根子・豊蒔・大袋
第5投票所	畑中会館	畑中・大曲
第6投票所	旧中央児童館	田舎館・八反田



投票所	場 所	地 区
第1投票所	垂柳公民館	高樋・十二川原・枝川・垂柳
第2投票所	光田寺コミュニティセンター	境森・前田屋敷・土矢倉・堂野前・新町・東光寺・二津屋・高田
第3投票所	川部和泉交流センター	川部・和泉
第4投票所	大根子公民館	諏訪堂・大根子・豊蒔・大袋
第5投票所	中央公民館	田舎館・八反田・畑中・大曲

なお、投票日当日における投票所の混雑を避けるため、期日前投票を積極的にご利用ください。新型コロナウイルス感染症感染防止対策を行っていますが、投票所にお越しになる際はマスクの着用をお願いします。

▷問い合わせ／選挙管理委員会(内線226)

弥生の里風揚げ大会(中止のお知らせ)

2月26日(日)に津軽風一心会主催による弥生の里風揚げ大会の開催を予定しておりましたが、県内における新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け、まん延防止と安全確保の観点から、開催を中止することとしました。

▷問い合わせ／企画観光課商工観光係(内線242、243)

コミュニティ（宝くじ）助成事業で備品を整備しました

コミュニティ助成事業（一般コミュニティ助成事業）とは

この事業は、（一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ団体等が行うコミュニティ活動に必要な備品等の整備に対して、宝くじの受託事業収入を財源として実施する助成事業です。

豊蔭地区会では、このコミュニティ助成事業を活用し、豊蔭公民館の大広間、和室、子ども会部屋へ、計5台のエアコンを整備しました。

○事業利用団体／豊蔭地区会 ○助成金額／2,500千円



▷問い合わせ／企画観光課企画係（内線241）

暮らしの情報

定例労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働問題（解雇、賃金引き下げ、長時間労働、パワハラなど）に対し、青森県労働委員会の委員が無料で相談に応じます。

○と き／

2月19日（日）	午前10時～正午
3月7日（火）	午後1時30分～午後3時30分
3月19日（日）	午前10時～正午

○ところ／東奥日報新町ビル4階

▷問い合わせ／あおり労働相談ダイヤル

☎0120-610-782

借金に関する無料相談

相談員が借金の状況をお伺いし、必要に応じて弁護士等に引き継ぎを行います。秘密は守りますので、お気軽にお話しください。

○と き／毎週月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前8時30分～正午

午後1時～午後4時30分

▷問い合わせ／東北財務局青森財務事務所

☎017-774-6488

自動車税（種別割・環境性能割）の減免制度

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育（愛護）手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、またはその方と生計を一つにする方が、これらの手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学などのために自動車を利用する場合で、障害の程度や自動車の使用状況が一定の条件に該当するときは、申請により税の減免を受けることができます。詳しくは中南地域県民局県税部までお問い合わせください。

※軽自動車税（種別割）については、市町村の税務担当課へお問い合わせください。

▷問い合わせ／中南地域県民局納税管理課

☎32-4341

女性のための無料法律相談会

相続、成年後見、借金、家族間の問題などの悩みを抱える女性のために、女性の司法書士が電話で相談に応じます。

○と き／3月4日（土） 午前10時～午後4時

▷問い合わせ／青森県司法書士会（当日専用番号）

☎017-752-0440

自衛官を募集しています

募集種目	資格	受付期限	試験日
予備自衛官補（一般）	18歳以上 34歳未満の方	4月6日（木）	4月8日（土）～23日（日） のいずれか1日
予備自衛官補（技能）	国家資格を有する 18歳以上の方		
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許を有する方	6月8日（木）	6月23日（金）

受験資格など詳しくは、お問い合わせください。

▶お問い合わせ／自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所 ☎27-3871

放送大学4月入学生募集

放送大学では、令和5年4月入学生を募集しています。放送大学はBSテレビ放送や、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学ぶことができます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。資料を無料で差し上げていますので、お気軽にお問い合わせください。

○募集学生の種類／科目履修生(6ヶ月在学、希望科目履修)・選科履修生(1年間在学、希望科目履修)・全科履修生(4年以上在学し卒業を目指す)

○申込締切／3月14日(火)

○ホームページアドレス／<https://www.ouj.ac.jp> ※ホームページからも受け付けています。

▶お問い合わせ／放送大学青森学習センター ☎38-0500

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までに村包括支援センターへお申し込みください。

○と き／3月8日(水)、22日(水)
午後1時30分～午後3時

○ところ／中央公民館

○テーマ／イスに座ってヨガ教室

○参加料／無料

▶お問い合わせ／村地域包括支援センター
☎58-3704

令和4年分の申告・納付の期限

期限を過ぎて申告をすると振替納税や延納制度が利用できなくなり、加算税がかかる場合もあります。

また、期限を過ぎて納付したり、口座の残高不足で振り替えできなかった場合は延納制度が利用できなくなり、延滞税がかかることもありますので、ご注意ください。

○申告所得税・復興特別所得税、贈与税／
3月15日(水)まで

○消費税・地方消費税／3月31日(金)まで
振替納税の振替日

○申告所得税・復興特別所得税／4月24日(月)

○消費税・地方消費税／4月27日(木)

▶お問い合わせ／黒石税務署 ☎52-4111

「解決の糸口を見つけに行こう！」 無料相談会

消費者信用生活協同組合による相談会で、専門スタッフや弁護士と一緒に解決の糸口を見つけます。相談は事前の予約が必要です。

○と き／3月4日(土) 午前10時～午後4時

○ところ／弘前市民文化交流館(ヒロロ3階)

○内 容／多重債務、遺産相続、不動産売買、税金等の
滞納、DV、離婚など

▶お問い合わせ／消費者信用生活協同組合 弘前事務所
☎0120-102-354

スポーツ安全保険

スポーツ、文化、ボランティア活動など幅広く適用されます。4人以上の団体でご加入ください。

対 象	団体活動中の事故、往復中の事故（自動車事故の賠償責任を除く）
補 償	傷害（通院、入院、後遺障害、死亡）、賠償責任、突然死葬祭費用
受付期間	3月1日(水)～令和6年3月30日(土) ※WEBでの加入になります
保険期間	4月1日(土)～令和6年3月31日(日)
掛 金	団体の活動内容や年齢により、 年額1人800円～11,000円

○ホームページ／<https://www.sportsanzen.org>

▶お問い合わせ／スポーツ安全協会青森県支部
☎017-718-1136



戸籍の窓

12月10日～1月20日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

工藤 葉^り 叶^と くん
(堯大・可那子) 堂 野 前
稲葉 美^み 月^{つき} ちゃん
(大貴・美香) 畑 中
太田 華^か 晴^は ちゃん
(響己・優里加) 枝 川
工藤 愛^あ 希^き ちゃん
(義昭・香織) 大 根 子



ご結婚おめでとうございます

(工藤 慶 己 川 部
田 中 菜 穂 弘 前 市
(平山 健太郎 弘 前 市
相馬 侑 奈 垂 柳

お悔やみ申し上げます

田澤 カ チ (95歳) 諏訪 堂
三上 京 子 (73歳) 十二川原
須藤 千 里 (72歳) 大 曲
佐々木 リ ツ (79歳) 畑 中
工藤 チ セ (79歳) 十二川原

山 本 あすか (50歳) 大 曲
工藤 徳 弘 (83歳) 枝 川
桂田 昭 美 (75歳) 二 津 屋
鈴木 清 (92歳) 川 部
成田 タミコ (88歳) 前田屋敷
肥後 可 樹 (88歳) 田 舎 館
平川 かつの (97歳) 川 部
福地 レイ子 (74歳) 八 反 田
佐藤 巖 (89歳) 畑 中
成田 き や (92歳) 川 部
工藤 よし子 (70歳) 十二川原
田澤 サ ダ (90歳) 諏訪 堂
鈴木 充 子 (86歳) 川 部

交通事故概況

	(令和4年12月末日現在)		(1月末日現在)	
	県 内	村 内	県 内	村 内
件数	313 (2,375)	3 (17)	249	3
死者	4 (31)	0 (0)	4	0
傷者	378 (2,853)	3 (20)	309	6

()は令和4年1月からの累計

人口と世帯

	(令和4年12月末日現在)		(1月末日現在)	
	男	女	男	女
男	3,528 (－ 9)	3,526 (－ 2)		
女	3,892 (－ 5)	3,894 (+ 2)		
計	7,420 (－14)	7,420 (± 0)		
世帯	2,835 (－ 1)	2,845 (+10)		

()は前月との比較

図書室だより 新刊のご案内

○とき／午前9時～午後9時（年末年始を除く）

▶問い合わせ／中央公民館 ☎58－2250

- ・新しい地球の歩き方 自分史上、最高の自分に出会う旅
並木良和／著 フォレスト出版
- ・継続するコツ 坂口恭平／著 祥伝社
- ・志麻さんのベストおかず 料理のきほん編
タサン志麻／著 扶桑社
- ・日々臆測 ヨシタケシンスケ／著 光村図書出版
- ・踏切の幽霊 高野和明／著 文藝春秋
- ・教誨 柚月裕子／著 小学館

- ・君のいた時間 大人の流儀Special
伊集院静／著 講談社
- ・ラッキーカレー シゲタサヤカ／著 小学館
- ・ぞうさんのおふろ
内田麟太郎・村田エミコ／著 童心社
- ・ゆるゆる昆虫図鑑
さのかける・丸山宗利／著 Gakken
ほか



Happy Birthday 2月生まれのおともだち

豊 時



りゅうのすけ
櫻庭 龍ノ介くん

H30/2/23生

「5歳の誕生日おめでとう！これからも元気に育ってね！」

前田屋敷



かえで
藤田 楓ちゃん

R4/2/7生

「1歳のお誕生日おめでとう！これからもいっぱい食べて元気に大きくなあれ♡」

和 泉



あおい
白戸 葵ちゃん

R3/2/17生

「2歳の誕生日おめでとう！これからも笑顔で元気に過ごしてね！」

二津屋



れんと
花田 蓮人くん

R2/2/2生

「3歳の誕生日おめでとう♡明るく元気にすくすく育ってね☆」

大根子



な こ
鈴木 菜湖さん

H28/2/19生

あ き
天貴くん

H30/2/15生

「ポケモン大好きな2人♡バトル(けんか)もするけどとっても仲良し♪」

※ 3月生まれのお子さん募集 (2/20締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へ持参か郵送(写真は後日返送)、または電子メールで public-info@vill.inakadate.lg.jp に画像をお送りください。

村産米の価値を高める



12月23日、米の食味に関するコンクールで高評価を獲得したとして、品川準一さん(十二川原)と村の米生産グループ「稲華会」の白戸卓郎さん(境森)、花田賢一さん(前田屋敷)、山本久行さん(大曲)が村長に受賞を報告しました。品川さんの妻、静子さんは12月に長野県で行われた第24回米・食味分析鑑定コンクール国際大会において、都道府県・海外地域代表お米選手権部門で金賞(品目:ひとめぼれ)を受賞しました。また、稲華会は県主催の令和4年産あおもりの旨い米グランプリにおいて、白戸さんが個人の部で準グランプリ(品目:青天の霹靂)、今年度から新設された団体の部でグランプリ(品目:青天の霹靂)を受賞しました。今回の受賞に品川さんは「天候不順で苦労したが、受賞できてうれしい」、白戸さんは「団体の部はどうしても獲りたいと思っていた。つがるロマンやまっしぐらといった他の品目でも受賞していきたい」と喜びを語りました。

今月の表紙

福を呼び込こむ



1月8日、大根子地区でカパカパと福俵が行われました。神主と大黒天の衣装に身を包んだ子どもたちが地区内を回り、訪れた家の玄関先で「舞い込んだ、舞い込んだ、福俵が舞い込んだ」と歌いながら福俵を転がしました。玄関先には「シナコ」と呼ばれる人形を置き、家内安全・無病息災を願いました。

田舎館小学校6年生 今月の題字



りつし
田澤 楓梓さん(諏訪堂)

「体を動かすのが好きで、休み時間は友だちと体育館を走り回っています。将来の夢は消防士で、火事の中で人を助ける姿に憧れます」



村の木 サイカチ

村の花 稲の花